(下線の部分は改正部分)

改 正 後	改正前
土木工事共通仕様書	土木工事共通仕様書
目 次	目次
第1編 共通編	
第1章 総則	第1章 総則
第1節 [略]	第 1 節 [略]
第2章 材料	第2章 材料
第 1 節 ~ 第 12 節 [略]	第 1 節 ~ 第 12 節 [略]
第3章 施工共通事項	第3章 施工共通事項
第 1 節 ~ 第 21 節 [略]	第 1 節 ~ 第 21 節 [略]
第2編 工事別編	第2編 工事別編
第1章 ほ場整備工事	第1章 ほ場整備工事
第1節 ~ 第7節 [略]	第1節 ~ 第7節 [略]
第2章 農地造成工事	第2章 農地造成工事
第1節~第9節 [略]	第1節 ~ 第9節 [略]
第3章 舗装工事、道路改良工事	第3章 舗装工事、道路改良工事
第 1 節 ~ 第 14 節 [略]	第 1 節 ~ 第 14 節 [略]
第4章 水路トンネル工事	第4章 水路トンネル工事
第1節~第8節[略]	第1節 ~ 第8節 [略]
第5章 水路工事	第5章 水路工事
第1節 ~ 第15節 [略]	第 1 節 ~ 第 15 節 [略]
第6章 排水路工事、河川工事	第6章 排水路工事、河川工事
第1節 ~ 第15節 [略]	第 1 節 ~ 第 15 節 [略]
第7章 管水路工事	第7章 管水路工事
第1節 ~ 第18節 [略]	第 1 節 ~ 第 18 節 [略]
第8章 畑かん施設工事	第8章 畑かん施設工事
第 1 節 ~ 第 12 節 [略]	第 1 節 ~ 第 12 節 [略]
第 10 章 フィルダム工事	第 10 章 フィルダム工事
第 1 節 ~ 第 14 節 [略]	第 1 節 ~ 第 14 節 [略]
第 11 章 コンクリートダム工事	第 11 章 コンクリートダム工事
第1節 ~第8節 [略]	第1節 ~第8節 [略]

改正後	カ エ 松
	改 正 前 第 12 章 P C橋工事
第 12 章 P C橋工事	
第1節 ~第6節 [略]	第1節 ~第6節 [略] — 第12 章
第 13 章 橋梁下部工事	第 13 章 橋梁下部工事
第1節 ~第7節 [略]	第1節 ~第7節 [略]
第 14 章 頭首工工事	第 14 章 頭首工工事
第1節 ~第9節 [略]	第 1 節 ~ 第 9 節 [略]
第 15 章 機場下部工事	第 15 章 機場下部工事
第1節 ~第5節 [略]	第1節 ~第5節 [略]
第 16 章 地すべり防止工事	第 16 章 地すべり防止工事
第 1 節 ~第 15 節 [略]	第 1 節 ~第 15 節 [略] - ※ 17 音 - D 2 4 2 4 7 声
第 17 章 P C タンク工事	第 17 章 P C タンク工事
第 1 節 ~第 11 節 [略]	第 1 節 ~第 11 節 [略]
第 18 章 ため池改修工事	第 18 章 ため池改修工事
第 1 節 ~ 第 7 節 [略]	第1節~第7節[略]
第 20 章 推進工事	第 20 章 推進工事
第 1 節 ~ 第 5 節 [略] 	第1節 ~ 第5節 [略]
 工事請負契約、土木工事共通仕様書等に基づく提出様式 [略]	 工事請負契約、土木工事共通仕様書等に基づく提出様式 [略]
参考 土木工事共通仕様書における「指示・承諾・協議・提出・報告」の一覧表 [略]	参考 土木工事共通仕様書における「指示・承諾・協議・提出・報告」の一覧表 [略]
建設副産物適正処理推進要綱の改正について [略]	建設副産物適正処理推進要綱の改正について [略]
建設工事の発注における再生資源の利用の促進について [略]	建設工事の発注における再生資源の利用の促進について [略]
建設工事公衆災害防止対策要綱の制定等について[略]	建設工事公衆災害防止対策要綱の制定等について[略]
土地改良事業における工事の安全対策について [略]	土地改良事業における工事の安全対策について [略]
第 1 短	 空 1 短 + 通短
第1編 共通編	第1編 共通編
第1章 総	第1章 総
第1節 総 則	第1節総則
1-1-1 ~ 1-13 [略]	1-1-1 ~ 1-13 [略]
1 - 1 - 14 施工体制台帳及び施工体系図	1 — 1 —14 施工体制台帳及び施工体系図
1 ~ 4 [略]	1 ~ 4 [略]
5 1の受注者は、監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者(下請負者を含む。)及び1の受注者の専門技術者(専任している場合に限る。)に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所	5 [新設]
属会社名の入った名札等を着用させなければならない。なお、名札は図 1-1-1 を標準とする。	

監理(主任)技術者(監理技術者補佐) 氏名 ○○ ○○

写真 2.4cm×3.0cm 運転免許証サイズ

 工事名工
 〇〇改良工事

 期
 自〇〇年〇〇月〇〇日

 至〇〇年〇〇月〇〇日

会 社 ◇◇建設株式会社

「注1] 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

図 1-1-1 名札の標準図

6 ~ 11 [略]

1-1-1 ~ 1-1-21 [略]

1-1-22 建設副産物

1 ~ 4 [略]

5 受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄からなる建設資材、木材、アスファルト混合物を 工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督 職員に提出しなければならない。

<u>また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げな</u>ければならない。

6 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設 汚泥、建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画 を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。

<u>また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲</u> げなければならない。

7 [略]

1-1-23 ~ 1-1-29 [略]

1-1-30 施工管理

(1)~(3)[略]

(4) 受注者は、監督職員と受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率 化を図らなければならない。

また、情報を交換・共有するにあたっては、工事情報共有システムを活用することとし、工事及び業務における受発注者間の情報共有システムの活用について(令和3年9月7日付け3農振第1453号)の別紙(URL「https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/ASP/attach/pdf/index-3.pdf」)に基づくこととする。

(5) 受注者は、工事施工途中に工事目的物や工事材料等の不具合等が発生した場合、又は、公益 通報者等から当該工事に関する情報が寄せられた場合には、その内容を監督職員に直ちに通知し 5 ~ 10 [略]

1-1-1 ~ 1-1-21 [略]

1-1-22 建設副産物

1 ~ 4 [略]

- 5 受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄からなる建設資材、木材、アスファルト混合物を 工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督 職員に提出しなければならない。
- 6 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設 汚泥、建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進 計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。

7 [略]

1-1-23 ~ 1-1-29 [略]

1-1-30 施工管理

(1)~(3)[略]

[新設]

[新設]

正 後 正 前 なければならない。 1-1-31 ~ 1-1-49 [略] 1-1-31 ~ 1-1-49 [略] 1-1-50 保険の付保及び事故の補償 1-1-50 保険の付保及び事故の補償 1 [略] 1 [略] 2 受注者は、法定外の労災保険に付さなければならない。 [新設] <u>2</u>・<u>3</u> [略] <u>3</u>・<u>4</u> [略] 1-1-51 [略] 1-1-51 [略] 第2章 材料 [略] 第2章 材料 [略] 第1節 ~ 第4節 [略] 第1節 ~ 第4節 [略] 第5節 鋼 材 第5節 鋼 材 2-5-1 [略] 2-5-1 「略] 2-5-2 鋼 材 2-5-2 鋼 材 鋼材は、次の規格に適合したもの、又はこれと同等以上の品質を有するものとする。 鋼材は、次の規格に適合したもの、又はこれと同等以上の品質を有するものとする。 1~3 [略] 1~3 [略] 4 鋳鉄品、鋳鋼品及び鍛鋼品 4 鋳鉄品、鋳鋼品及び鍛鋼品 (10) JIS G 5526 (ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1~4. 5、DS、DPF (1)~(9) [略] (10) JIS G 5526(ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1~4、DS、DPF (1)~(9) [略] (11) JIS G 5527 (ダクタイル鋳鉄異形管) 記号 DF (11) JIS G 5527 (ダクタイル鋳鉄異形管) 記号 DF (12) J D P A G 1027 (農業用水用ダクタイル鋳鉄管) 記号 D A ~ D D (12) JDPA G 1027 (農業用水用ダクタイル鋳鉄管) 記号 DA~DD (13) JDPA G 1029(推進工法用ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1~D5、DPF (13) JDPA G 1029(推進工法用ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1~D5、DPF (14) JDPA G 1042 (NS形ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1、D2、DS (14) JDPA G 1042 (NS形ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1、D2、DS (15) JDPA G 1046 (PN形ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1~D4 (15) JDPA G 1046 (PN形ダクタイル鋳鉄管) 記号 D1~D4 (16) JDPA G 1053-2020 (ALW形ダクタイル鋳鉄管) 記号 AL1、AL2、AW 「新設] 2-5-3 ~ 2-5-5 [略] $2-5-3 \sim 2-5-5$ [略] 2-5-6 鉄線じゃかご 2-5-6 鉄線じゃかご 鉄線じゃかごの規格及び品質は、以下の規格に準ずるものとする。亜鉛アルミニウム合金めっき 鉄線じゃかごの規格及び品質は、以下の規格に準ずるものとする。亜鉛アルミニウム合金めっき 鉄線を使用する場合は、アルミニウム含有率 10%、めっき $膜厚42\mu$ m以上のめっき鉄線を使用す 鉄線を使用する場合は、アルミニウム含有率 10%、めっき付着量 300 g/m゚以上のめっき鉄線を使 るものとする。 用するものとする。 (1) JIS A 5513 (じゃかご) (1) JIS A 5513 (じゃかご) 2-5-7 [略] 2-5-7 [略] 第6節 ~ 第8節 [略] 第6節 ~ 第8節 [略] 第9節 合成樹脂製品等 第9節 合成樹脂製品等

```
īF
                                後
                                                                                     正
                                                                                           前
                                                              2-9-1 一般事項
  2-9-1 一般事項
    1 合成樹脂によるパイプ等の製品は、次の規格に適合したもの、又はこれと同等以上の品質を有す
                                                               1 合成樹脂によるパイプ等の製品は、次の規格に適合したもの、又はこれと同等以上の品質を有す
                                                                るものとする。
     るものとする。
    (1)~(8) [略]
                                                                (1)~(8) [略]
    (9) JIS A 5350(強化プラスチック複合管)
                                                                (9) JIS A 5350 (強化プラスチック複合管)
    (10) ~ (11) 「略]
                                                                (10) ~ (11) 「略]
                                                                (12) FRPM K 111 (強化プラスチック複合管)
    (12) FRPM K 111 (強化プラスチック複合管)
    (13) FRPM K 111L (強化プラスチック複合管内挿用内圧管)
                                                                 [新設]
第10節 ~ 第11節 [略]
                                                           第 10 節 ~ 第 11 節 [略]
第 12 節 塗 料
                                                           第 12 節 塗 料
  2-12-1 \sim 2-12-3 [略]
                                                              2-12-1 \sim 2-12-3 [略]
                                                              2-12-4 ダクタイル鋳鉄管
  2-12-4 ダクタイル鋳鉄管
    1 直管部
                                                               1 直管部
      内 面 JIS A 5314 (ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング)
                                                                  内 面 JIS A 5314 (ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング)
           JIS G 5528 (エポキシ樹脂粉体塗料)
                                                                        「新設]
           JWWA K 135 (液状エポキシ樹脂塗料)
                                                                        [新設]
           JWWA K 137 (無溶剤形エポキシ樹脂塗料)
                                                                        [新設]
      外 面 JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
                                                                  外 面 JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
           JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
                                                                      JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
           JWWA G 113 (水道用ダクタイル鋳鉄管)
                                                                      JWWA G 114 (水道用ダクタイル鋳鉄管)
    2 異形管部
                                                                2 異形管部
      内 面 JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
                                                                  内 面 JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
           JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
                                                                      JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
           JWWA G 114 (水道用ダクタイル鋳鉄異形管)
                                                                      JWWA G 114 (水道用ダクタイル鋳鉄異形管)
           J I S G 5528 (エポキシ樹脂粉体塗料)
                                                                        [新設]
           JWWA K 135 (液状エポキシ樹脂塗料)
                                                                        [新設]
           JWWA K 137(無溶剤形エポキシ樹脂塗料)
                                                                        「新設)
      外 面 JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
                                                                  外 面 JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
                                                                      JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
           JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
           JWWA G 114 (水道用ダクタイル鋳鉄異形管)
                                                                      JWWA G 114 (水道用ダクタイル鋳鉄異形管)
    3 継手部
                                                               3 継手部
           JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
                                                                      JWWA K 139 (水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)
           JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
                                                                      JDPA Z 2010 (ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装)
           JWWA G 114 (水道用ダクタイル鋳鉄異形管)
                                                                       JWWA G 114 (水道用ダクタイル鋳鉄異形管)
           J I S G 5528 (エポキシ樹脂粉体塗料)
                                                                        [新設]
           JWWA K 135 (液状エポキシ樹脂塗料)
                                                                        [新設]
           JWWA K 137 (無溶剤形エポキシ樹脂塗料)
                                                                        [新設]
```

改 正 後

第3章 施工共通事項

第1節 ~ 第11節 [略]

第 12 節 安全施設工

3-12-1 [略]

3-12-2 安全施設工

1 ~ 8 [略]

9 受注者は、ネットフェンス設置に当たり、胴材、胴縁、金具、網材の溶融亜鉛めっき仕様等が設 計図書に示されていない場合、表 3-12-1 溶融亜鉛めっき等の仕様

表 3-12-1 溶融亜鉛めっき等の仕様

			· ·— · · ·	
塗装仕様	柱材、胴縁	金 具	網線材径 mm	網目mm
溶融亜鉛めっき	H D Z <u>T 56</u> — <u>56 μ m</u>	HDZ <u>T49</u>	3. 2	56
塩ビ被覆	H D Z <u>T 56</u> — <u>56 μ m</u>	HDZ <u>T49</u>	3. 2	50
めっき着色塗装	HDZ <u>T56</u> — <u>56μm</u>	HDZ <u>T49</u>	3. 2	56

第 13 節 ~ 第 21 節 [略]

改正

第3章 施工共通事項

第1節 ~ 第11節 [略]

第 12 節 安全施設工

3-12-1 [略]

3-12-2 安全施設工

1 ~ 8 [略]

9 受注者は、ネットフェンス設置に当たり、胴材、胴縁、金具、網材の溶融亜鉛めっき仕様等が設計図書に示されていない場合、表 3-12-1 溶融亜鉛めっき等の仕様

前

表 3-12-1 溶融亜鉛めっき等の仕様

塗装仕様	柱材、胴縁	金 具	網線材径 mm	網目mm
溶融亜鉛めっき	$HDZ_{40} - 400 g / m^2$	H D Z <u>35</u>	3. 2	56
塩ビ被覆	H D Z <u>40</u> − <u>400 g ∕ m</u> ²	H D Z <u>35</u>	3. 2	50
めっき着色塗装	H D Z <u>40</u> − <u>400 g ∕ m</u> ²	H D Z <u>35</u>	3. 2	56

第 13 節 ~ 第 21 節 [略]

改 īF 後 改 īF 前 第2編 工事別編 第2編 工事別編 第1章 ほ場整備工事 第1章 ほ場整備工事 第1節 ~ 第7節 [略] 第1節 ~ 第7節 [略] 第2章 農用地造成工事 第2章 農用地造成工事 第1節 ~ 第9節 [略] 第1節 ~ 第9節 [略] 第3章 舗装工事、道路改良工事 第3章 舗装工事、道路改良工事 第1節 ~ 第13節 [略] 第1節 ~ 第13節 [略] 第 14 節 付帯施設工 第 14 節 付帯施設工 3-14-1 ~ 3-14-2 [略] 3-14-1 ~ 3-14-2 「略] 3-14-3 標識工 3-14-3 標識工 1 ~ 2 [略] 1 ~ 2 「略〕 3 標識工 3 標識工 (1) [略] (1) 「略] ア ~ タ [略] ア ~ タ [略] チ 受注者は、支柱用鋼管及び取付鋼板などに溶融亜鉛めっきする場合、その<mark>膜</mark>厚をJIS チ 受注者は、支柱用鋼管及び取付鋼板などに溶融亜鉛めっきする場合、その付着量をJIS H 8641 (溶融亜鉛めっき) 2種の (ΗDZT77) 77μm (片面の膜厚) 以上としなければ H 8641 (溶融亜鉛めっき) 2種の (HDZ55) 550g/m (片面の付着量) 以上としなけれ ならない。ただし、厚さ 3.2mm 以上、6mm 未満の鋼材については 2 種 (H D Z **T 63**) **63 μ m** ばならない。ただし、厚さ 3.2mm 以上、6mm 未満の鋼材については 2 種 (HDZ<mark>45</mark>) 450g/㎡ 以上、厚さ3.2mm 未満の鋼材については2種(HDZ<u>T49</u>)4<u>9μm</u>(片面の<u>膜厚</u>)以上とす 以上、厚さ 3.2mm 未満の鋼材については 2種(HDZ35)350g/m³(片面の付着量)以上とす るものとする。 るものとする。 ツ ~ ナ [略] ツ ~ ナ [略] (2)・(3) [略] (2) • (3) [略] 3-14-4 ~ 3-14-7 [略] 3-14-4 ~ 3-14-7 [略] 第4章 水路トンネル工事 第4章 水路トンネル工事 第1節 ~ 第8節 [略] 第1節 ~ 第8節 [略] 第5章 水路工事 第5章 水路工事 第1節 ~ 第15節 [略] 第1節 ~ 第15節 [略] 第6章 排水路工事、河川工事 第6章 排水路工事、河川工事 第1節 ~ 第15節 「略] 第1節 ~ 第15節 「略]

	改正前
第7章 管水路工事	第7章 管水路工事
第1節 ~ 第5節 [略]	第1節 ~ 第6節 [略]
第6節 管体工	第6節 管体工
7-6-1 ~ 7-6-4 [略]	7-6-1 ~ 7-6-4 [略]
7-6-5 弁設置工	7-6-5 弁設置工
1 ~ 3 [略]4 受注者は、ボルトの締付けについて、本章7-6-2強化プラスチック複合管布設工2鋼製異形管(2)の規程によるものとする。5 [略]	1 ~ 3 [略]4 受注者は、ボルトの締付けについて、本章7-6-2強化プラスチック複合管布設工2鋼製異形管(2) イの規程によるものとする。5 [略]
第7節 ~ 第18節 [略]	第7節 ~ 第18節 [略]
第8章~第20章 [略]	第8章~第20章 [略]

改 前 改 正 後 正 工事請負契約、土木工事等共通仕様書等 工事請負契約、土木工事等共通仕様書等 に基づく提出様式 に基づく提出様式 工事等関係書類一覧表 工事等関係書類一覧表 書類作成の位置付け 書類作成の位置付け 提出先 書類作成者 書類名称 書類作成の根拠 書類作成の根拠 発注者 受注者 監督職員 契約担当 受注者保管 発注者 受注者 [略] [略] 工事請負契約書第35条第5項 [略] [略] 工事請負契約書第35条第4項 [略] 略 [略] 略 [略] [略] 略 [略] [略]

工事関係書類様式

(様式1) ~ (様式12) [略]

(様式13-1) [略]

工事関係書類様式

(様式1) ~ (様式12) [略]

(様式13-1) [略]

(様式13-2-①)

別紙 1

(様式13-2-①)

別紙 1

建築物に係る解体工事

建築物に係る解体工事

		改正	後				改正	前
分別解係	 体等の方法			1. 分別	川解体等	等の方法		
工		作業内容	分別解体等の方法]	工	工程	作業内容	分別解体等の方法
程 ご と	② ①建設設備・内装	[略]	[略]		程ごと	①建設設備・内装 材等	[略]	[略]
の作業	②屋根ふき材	[略]	[略]		の作業	②屋根ふき材	[略]	[略]
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	③外装材・上部構	[略]	[略]		米内 容 及	③外装材・上部構 造部分	[略]	[略]
及び び 解	④基礎・基礎ぐい	[略]	[略]	-	及び解体	④基礎・基礎ぐい	[略]	[略]
方法	ラその他	[略]	[略]	-	方法	⑤その他 ()	[略]	[略]
(注)		こついては、該当が <u>ない</u> 場合は記	 載の必要がない。	_	(注)	 「分別解体の方法」欄に	こついては、該当が <mark>内</mark> 場合は記載	 対の必要がない。
2 ~ 4 [#	略]			2 <u>.</u> ~4	4 <u>. </u>	[略]		
(様式13- 川紙 2	- 2 -(2))			(様式 1 別紙 2		-2)		
川紙 2 - 分別解体	体等の方法		C係る新築工事等(新築・増築・修繕・様 (ARM) (おおよう	別紙 2	2	等の方法		こ係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替
川紙 2 - 分別解体 - 工 程	体等の方法 二 工 程 記 ①造成等	建築物に 作 業 内 容 [略]	ご係る新築工事等(新築・増築・修繕・様分別解体等の方法「略」	別紙 2	2 別解体等 工 程		建築物(建築物(こ係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替分別解体等の方法「略」
川紙 2 - 分別解体 工程 ごと	体等の方法 工 程 ①造成等 : ②基礎・基礎ぐい	作業内容	分別解体等の方法	別紙 2	2 別解体質 工程ごと	等の方法 【 工 程	作業内容	分別解体等の方法
川紙 2 - 分別解体 - 工程ごとの	体等の方法 工 程 ①造成等 ご ②基礎・基礎ぐい	作業内容	分別解体等の方法 [略]	別紙 2	2 川解体等工程ごとの作	等の方法 工 程 ①造成等	作業内容	分別解体等の方法 [略]
川紙 2 分別解 分別解 工程ごとの作業内容	本等の方法 工程 ①造成等 ②基礎・基礎ぐい ③上部構造物・外装 ④屋根	作 業 内 容 [略]	分別解体等の方法 [略] [略]	別紙 2	2 解工程ごとの作業内容	等の方法 工 程 ①造成等 ②基礎・基礎ぐい	作業内容[略]	分別解体等の方法 [略]
川紙 2 分別解 分別解 工程ごとの作業内容	本等の方法 工程 ①造成等 ②基礎・基礎ぐい ③上部構造物・外装 ④屋根	作業内容 [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略]	別紙 2	2 解工程ごとの作業内容及	等の方法 工程 ①造成等 ②基礎・基礎ぐい ③上部構造物・外装	作業内容 [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略]
川紙 2 分解 工程ごとの作業内容及び	本等の方法	作業内容 [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略]	別紙 2	2	等の方法 工程 ①造成等 ②基礎・基礎ぐい ③上部構造物・外装 ④屋根	作 業 内 容 [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略]
川紙 2 分 分 日本	本等の方法	作業内容 [略] [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略] [略] [略] [略]	別紙 2	2 開	等の方法 工 程 ①造成等 ②基礎・基礎ぐい ③上部構造物・外装 ④屋根 ⑤建築設備・内装等 ⑥その他 ()	作業内容 [略] [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略] [略] [略] [略]
川紙 分 2 別 2 別 (注)	本等の方法	作業内容 [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略] [略] [略] [略]	別紙 2	2	等の方法	作 業 内 容 [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略] [略] [略] [略]
川紙 2 分 分 日本	本等の方法	作業内容 [略] [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略] [略] [略] [略]	別紙 2	2	等の方法	作業内容 [略] [略] [略] [略]	分別解体等の方法 [略] [略] [略] [略] [略] [略]

			改	正				改 正	前	
				建築物以外のも	のに係る解体工事又は新築工事(土木工事等)			建築物以外の	ものに係る解体工事又は新築工事	(土木工事等)
1 分別	別解体等	等の方法				1分別解(本等の方法			
	工	工程		業 内 容	分別解体等の方法	I		作業内容	分別解体等の方法	
	程ご	①仮設	[略]		[略]	4 2	>	[略]	[略]	
	との	②土工	[略]		[略]	\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	②土工	[略]	[略]	
	作業	③基礎	[略]		[略]	作 業 内 (4本体構造 (略)	[略]	[略]		
	内容	④本体構造	[略]		[略]		[略]	[略]		
	及 び	⑤本体付属品	[略]		[略]	及 ひ	\$ O 11 13 //P3 E	[略]	[略]	
	解体	⑥その他	[略]		[略]	Market Market		[略]	[略]	
	方法									
	(注)	「分別解体の方法」欄	については、該	当が <mark>ない</mark> 場合は記載	載の必要がない。	(注)	 「分別解体の方法」	 欄については、該当が <u>内</u> 場合は記載	載の必要がない。	
2~4	[略]					2~4	[略]			
			中間前	前金払認定	さ願 年 月 日			中間前金払認		手 月 日
(支出官				所 社名等 名	T /1 F	(支出官等)		殿 受注者 住 所 会社名等 氏 名		Г /
第	35条	年 第 <u>5</u> 項に基づき中間			「について、工事請負契約書	第35		月 日契約締結した下記の工 間前金払認定をされたく申請します		
1	~4	[略]		記		1.~	4 <u>.</u> [略]	記		
(様式	15)	~ (様式16)	[略]			(様式15)	~ (様式16)	[略]		

改 正 後	改正前
(様式17-1)	(様式17-1)
請求書(中間前払金)	請求書(中間前払金)
年 月 日	年 月 日
(支出官等) (官職氏名) 殿	(支出官等) (官職氏名) 殿
受注者 住 所 会社名等 氏 名	受注者 住 所 会社名等 氏 名
至 年 月 日契約締結した 工事請負代金の中間 前払金額(下記内訳のとおり)を工事請負契約書第35条第4項の規定に基づき上記のとおり請求します。	年 月 日契約締結した 工事請負代金の中間 前払金額(下記内訳のとおり)を工事請負契約書第35条第 <u>3</u> 項の規定に基づ き上記のとおり請求します。
内 訳 項目 金額 請負代金額 円 前払金受領済額 円 請負代金額に対する2/10の金額 タ回請求金額 「中国 一月 振込先銀行名 11 11 12 12 13 13 14 14 15 15 15 16 16 17 16 18 16 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 19 18 10 18 10 18 10 18 10 18 10 18 11 18 12 18 12 18 13 18 14 18 15 18 16 18 17 18 18 18 18 18 18 18 19 18 19 18 19 18 19 18 19 18	内 訳 項 目 金 額 請 負 代 金 額 前 払 金 受 額 請負代金額に対する2/10の金額 (ク 回 請 求 金 額 「 中 一 上
(注) 1 保証証書を添付すること。	(注) 1 <u>. 保証証書を添付すること。</u>
(様式17-2)	(様式17-2)

改正後	改 正 前
請求書(中間前払金・国庫債務負担行為用)	請求書(中間前払金・国庫債務負担行為用)
請求書(中間前払金・国庫債務負担行為用) 年月日 (支出官等) (官職氏名) 要 年月日契約締結した 工事の 年度 出来形子定部分に係る請負代金の中間前払金額(下記内訳のとおり)を工事請 負契約書第35条第4項の規定に基づき上記のとおり請求します。 内 訳 項 目 金 額 円 年度出来形予定金額 年度支 払 年 割 額 年度出来形予定金額に対する 2/10の金額 今 回 請 求 金 額 原送先銀行名 『口座名名』 「口座番号	請求書(中間前払金・国庫債務負担行為用) 年月日 (支出官等) (官職氏名) 慶 年月日契約締結した 工事の 年度 出来形予定部分に係る請負代金の中間前払金額(下記内訳のとおり)を工事請 負契約書第35条第3項の規定に基づき上配のとおり請求します。 内 訳 項目 金 額 円 年度出来形予定金額 円 年度出来形予定金額に対する 2/10の金額 今回請求金 額
(注) 1 保証証書を添付すること。	(注) 1 <u>. 保証証書を添付すること。</u>
(様式18) ~ (様式32) [略]	(様式18) ~ (様式32) [略] ────────────────────────────────────
(様式33)	(様式33)

	改正前
	施 工 段 階 確 認 簿
年 月 日	年 月 日
主任監督員(氏名)	主任監督員(氏名)
受注者(住)が	受注者 住 所
会社名等	会社名等
現場代理人	現場代理人
整理番号 ○	整理番号 ○
工事名:	工事名:
確認日: 年 月 日 確認場所:	確認日: 年 月 日 確認場所:
工 種: 確認者氏名:監督職員 〇 〇 〇	工種: 確認者氏名:監督職員 〇 〇 〇
$1 \sim 2$ [略]	1~2 [略]
3 確認状況写真(監督職員が <u>立会又は遠隔確認</u> した場合は <u>添付</u> 不要)	3 <u>.</u> 確認状況写真(監督職員が <mark>立会い</mark> した場合は不要)
(1) ~ (3) [略]	3. 唯心代况子具(监督顺真》, $3.$ 化心理,以为一个人,以为一个,以为一个人,以为一个,以为一个,以为一个,以为一个,以为一个,以为一个,以为一个,以为一个
	(注) 1. 施工段階確認で撮影した写真は、全て施工段階確認簿で整理するものとし、別途工事写真で整理する必
認簿で整理するものとし、別途工事写真で整理する必要はない。	要はない。
2 [略]	2 [略]
(様式34) ∼ (様式42) [略]	(様式34) ∼ (様式42) [略]
参考 土木工事共通仕様書における「指示・承諾・協議・提出・報告」の一覧表 [略]	参考 土木工事共通仕様書における「指示・承諾・協議・提出・報告」の一覧表 [略]
建設副産物適正処理推進要綱の改正について [略]	建設副産物適正処理推進要綱の改正について[略]
建設工事の発注における再生資源の利用の促進について [略]	建設工事の発注における再生資源の利用の促進について [略]
建設工事公衆災害防止対策要綱の制定等について [略]	建設工事公衆災害防止対策要綱の制定等について[略]
土地改良事業における工事の安全対策について[略]	土地改良事業における工事の安全対策について [略]
工地以及事業に6317 る工事の女主対象について「呵」	